

●市内での雇用を促進するとともに、市内の優れた技能を次世代に継承する

名 称 (指標の出典)	現 状	第1期実施計画期間 における目標値	第2期実施計画期間 における目標値	第3期実施計画期間 における目標値
就業支援事業による年 間就職決定者数 (経済労働局調べ)	666 人 男性 321 人 女性 345 人 (平成26年度)	700 人以上 男性 350 人以上 女性 350 人以上 (平成29年度)	710 人以上 男性 350 人以上 女性 360 人以上 (平成33年度)	720 人以上 男性 350 人以上 女性 370 人以上 (平成37年度)

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15) 年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○雇用労働対策・就業支援事業 雇用のミスマッチ、若年者無業者、女性の再就職等の課題に対応するため、相談から就職まで切れ目のない就業支援を行います。	●「キャリアサポートかわさき」における相談、研修、就職決定、定着支援までの総合的な就業支援の実施 (H26 就職決定者数：465 人) ●「コネクションズかわさき（かわさき若者サポートステーション）」による若年無業者の職業的自立支援の実施 (H26 就職決定者数：201 人) ●専門相談員による労働相談の実施 ●女性向け就業支援の実施	●「キャリアサポートかわさき」における総合的な就業支援の実施 ・就職準備セミナーの開催 (開催数：2 回以上) ・事業者向け雇用対策セミナーの開催 (開催数：2 回以上) ・小規模合同企業就職説明会の実施等によるマッチングの強化 (開催数：1 回以上) (就職決定者数：475 人以上) ●「コネクションズかわさき（かわさき若者サポートステーション）」による若年無業者の職業的自立支援の実施 ・出張相談、学校内企業説明会等の学校連携事業の実施 (実施数：10 回以上) ・職業体験支援の実施 (実施数：20 回以上) (就職決定者数：210 人以上) ●専門相談員による労働相談の実施 ●女性向け就業支援の充実 ・女性カウンセラーと女性の求人開拓員による相談体制の充実 ・専門講師による就活セミナーの開催 (開催数：5 回以上) ・対象者別の就職セミナーの開催等再就職支援の展開 (セミナー等の開催数：5 回以上)	●「キャリアサポートかわさき」における総合的な就業支援の実施 ・就職準備セミナーの開催 (開催数：2 回以上) ・事業者向け雇用対策セミナーの開催 (開催数：2 回以上) ・小規模合同企業就職説明会の実施等によるマッチングの強化 (開催数：1 回以上) (就職決定者数：485 人以上) ●「コネクションズかわさき（かわさき若者サポートステーション）」による若年無業者の職業的自立支援の実施 ・出張相談、学校内企業説明会等の学校連携事業の実施 (実施数：10 回以上) ・職業体験支援の実施 (実施数：20 回以上) (就職決定者数：215 人以上)	事業推進

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○地域ものづくり等支援事業 次世代へものづくりの魅力を伝え、地域のものづくり人材の育成をめざします。	●小中学生を対象にした親子ものづくり体験教室の開催 (H27 参加者数：114 人) ●市内工業高校・大学における市内中小製造業者を招いた講座の開催 (H27 開催数：7 回)	●小中学生を対象にした親子ものづくり体験教室の開催 (参加者数：115 人以上) ●市内工業高校・大学における市内中小製造業者を招いた講座の開催 (開催数：7 回以上)	 	事業推進
○かわさきマイスター制度事業 極めて優れた現役の技術・技能職者を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」として認定し、技能の振興や継承、後継者育成の活動を行います。	●新たなかわさきマイスターの発掘、選考、認定 (H27 認定数：全 86 件) ●区民祭等のイベント出展、学校派遣、市民向け講習会の開催	●新たなかわさきマイスターの発掘、選考、認定 (認定数：全 91 件以上) ●区民祭等のイベント出展、学校派遣、市民向け講習会の開催	●新たなかわさきマイスターの発掘、選考、認定 (認定数：全 96 件以上) 	事業推進
○技能奨励事業 技能職者や技能団体と連携することで、技術・技能職者への市民の理解を深め、技能を尊重する機運を醸成します。	●技能職団体相互のビジネスマッチングの促進、消費者向け商談会の開催 (H26 開催数：1 回) ●市内最大の技能職の祭典「技能フェスティバル」、技能体験講習会等の開催 (H26 参加者数：3,800 人) ●技能功労者等表彰の継続実施 ●技能職者の魅力ある多様な情報を発信 ●中学・高校の技能職体験の実施 ●技能職団体や認定職業訓練校の活動支援	●技能職団体相互のビジネスマッチングの促進、消費者向け商談会の開催 (開催数：1 回以上) ●市内最大の技能職の祭典「技能フェスティバル」、技能体験講習会等の開催 (参加者数：3,900 人以上) ●技能功労者等表彰の継続実施 ●技能職者の魅力ある多様な情報を発信 ●中学・高校の技能職体験の実施 ●技能職団体や認定職業訓練校の活動支援	●市内最大の技能職の祭典「技能フェスティバル」、技能体験講習会等の開催 (参加者数：4,000 人以上)    	事業推進
○生活文化会館の管理運営事業 市内技能職の拠点施設である「生活文化会館(てくのかわさき)」において、市民理解や技能職者相互の交流、技能振興及び技能水準の向上をめざします。	●生活文化会館における情報発信の充実、各種実習室の多目的利用等の促進による稼働率の向上 (H26 稼働率：58.5%) ●第3期指定管理者の募集と選定	●生活文化会館における情報発信の充実、各種実習室の多目的利用等の促進による稼働率の向上 (稼働率：61.0%以上)	●生活文化会館における情報発信の充実、各種実習室の多目的利用等の促進による稼働率の向上 (稼働率：62.0%以上)	事業推進
産業人材育成事業 市内企業や関係団体等のニーズを的確に把握し、次代を担う産業人材の育成を推進します。	●市内企業や経済団体、教育機関等と連携した産業人材育成事業の推進	●市内企業や産業団体、教育機関等と連携した産業人材育成事業の推進		事業推進

施策4-3-2 働きやすい環境づくり

直接目標

- 誰もが働きやすい環境を整える

主な成果指標

名 称 (指標の出典)	現 状	第1期実施計画期間 における目標値	第2期実施計画期間 における目標値	第3期実施計画期間 における目標値
ワークライフバランス の取組を行っている事 業所の割合 (経済労働局調べ)	67% (平成26年度)	70%以上 (平成29年度)	75%以上 (平成33年度)	80%以上 (平成37年度)

計画期間の主な取組

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15) 年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○勤労者福祉共済	●サービス内容の充実と 会員拡大 (H26 新規加入者数： 227 人)	●サービス内容の充実と 会員拡大 (新規加入者数：270 人 以上)	●サービス内容の充実と 会員拡大 (新規加入者数：300 人 以上)	事業推進
○勤労者福祉対策 事業	●預託金融機関との連携 による制度運用 ●勤労者団体文化体育事 業の実施 ●セミナーの案内や実践 的な取組事例の紹介等啓 発活動を通じたワークラ イフバランスの取組の推 進	●預託金融機関との連携 による制度運用 ●勤労者団体文化体育事 業の実施 ●セミナーの案内や実践 的な取組事例の紹介等啓 発活動を通じたワークラ イフバランスの取組の推 進	  	事業推進
○労働会館の管理 運営事業	●補修計画に基づく施設 の補修 ●指定管理者と連携した 効果的な運営 (H26 稼働率：53.2%) ●第 3 期指定管理者の募 集と選定	●補修計画に基づく施設 の補修 ●指定管理者と連携した 効果的な運営 (稼働率：62.0%以上)	 ●指定管理者と連携した 効果的な運営 (稼働率：64.0%以上)	事業推進
労働資料の調査及 び刊行業務	●月刊情報誌「かわさき 労働情報」の発行 ●市内企業の労働状況実 態調査の実施 ●「川崎市労働白書」の 発行	●月刊情報誌「かわさき 労働情報」の発行 ●市内企業の労働状況実 態調査の実施 ●「川崎市労働白書」の 発行	  	事業推進

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
住宅相談事業 市民からの住まいに関する相談に的確に対応し、生活の礎である住環境の改善を推進します。	●住宅相談員による住宅の修繕や耐震補強、バリアフリー化等の各種相談の実施	●住宅相談員による住宅の修繕や耐震補強、バリアフリー化等の各種相談の実施		事業推進